

出資法人等経営状況報告書

1 作成年月日及び担当部署

作成年月日	令和2年8月25日	担当部署	農林水産部 農政課
-------	-----------	------	-----------

※以下は令和2年3月31日現在の内容です。

2 法人等の概要

法人名	公益財団法人 大島農業振興公社		
代表者	理事長 高橋 三登一		
	☒ 常勤	☐ 非常勤	☒ プロパー ☐ 市兼務 ☐ その他
所在地	新潟県上越市大島区牛ヶ鼻2649番地		
設立年月日	平成6年3月7日		
基本金	51,000千円	市出捐割合	98.0%
設立目的	上越市大島区における農業の担い手育成、農作業の支援等を行うことにより、中山間地域の農業生産の維持並びに農地の効率的利用を図り、もって地域農業の振興に寄与することを目的とする。		
主な事業	(1) 農業の担い手の育成に関する事業 (2) 農作業の支援に関する事業 (3) 農用地の保全に関する事業 (4) 前3号に掲げる事業に関する情報の収集及び提供に関する事業 (5) 農地の有効利用及び効率的な使用を促す農地の貸し借り等権利調整に関する事業 (6) 技術習得等を目的とした研修等事業 (7) その他この法人の目的を達成するために必要な事業		

3 役員数

(単位：人)

	常勤	非常勤	計	内訳		
				プロパー	市兼務	その他
理事	1	6	7	7	0	0
監事	0	2	2	2	0	0
計	1	8	9	9	0	0

4 職員数

(単位：人)

	計	内訳	
		プロパー	市兼務
正社員	4	4	0
その他	0	0	0
計	4	4	0

5 事業実績（概要）

米の収穫量の増加に伴う売上の増加により、事業収益は 1,320 千円増加の 52,202 千円となりましたが、暖冬少雪による除雪作業収益の減や、補償金（平成 30 年度の干ばつ被害に伴う水稻共済）の減により、経常収益は前期比 1,469 千円減（2.4%減）の 59,676 千円となりました。

この結果、当期一般正味財産増減額は前期比 1,803 千円減の△1,707 千円となり、最終的に正味財産は前期比 357 千円減の 86,777 千円となりました。

○農作業支援事業

農業従事者の高齢化や後継者不足による耕作放棄地の発生防止のため、次の事業を行いました。

・基幹農作業受託事業

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
	受託面積	受託面積	受託面積
耕うん	9.0 ha	5.4 ha	5.7 ha
代かき	11.0ha	9.9 ha	7.3 ha
田植	6.8 ha	7.0 ha	6.0 ha
刈取	13.2 ha	10.0 ha	9.1 ha
延べ面積	40.0 ha	32.3 ha	28.1 ha

・農地集積及び農地借入れによる農業経営

担い手への農地集積を推進するとともに、受け手がない農地については公社自らが担い手となり管理耕作しました。

生産した米は、「おおしま育ち」の名称で全国各地へ販売しました。品質・安全性等の面で好評を得るも、販路が固定化し減少傾向にあります。

項目	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
借入面積	40.3ha	37.7 ha	33.3 ha
公社耕作面積 (水稻作付面積)	20.9ha (14.8 ha)	21.6 ha (15.3 ha)	21.9 ha (15.7 ha)
水稻収穫量 (10a 当たり収量)	59 t (6.7 俵)	51 t (5.5 俵)	70 t (7.4 俵)

○園芸事業

・花苗生産

上越市との契約及び J A えちご上越の協力により、温室 2 棟を活用し花苗の生産を行いました。

・農産物生産

自然薯やその他野菜の栽培に取り組んでいますが、将来的な安定収入を目標として重点的にアスパラガスの栽培に取り組みました。

区分	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
花苗生産（千円）	5,069	4,889	4,590
野菜生産等（千円）	3,829	5,170	4,291
合 計（千円）	8,898	10,059	8,881

○大島農業実習交流センター管理事業（市からの業務受託）

○地域マネジメント組織の事務を支援

集落を超えて連携し、地域の課題に取り組む組織の支援（中山間地域等直接支払交付金など）を行いました。大島区農業振興会（16 支部）、多面的機能支払（14 組織）

6 財務状況（税抜）

（単位：千円）

項 目		平成 29 年度 自 平成 29 年 4 月 1 日 至 平成 30 年 3 月 31 日	平成 30 年度 自 平成 30 年 4 月 1 日 至 平成 31 年 3 月 31 日	令和元年度 自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日
正味財産増減計算書	一般正味財産増減の部			
	經常収益	63,504	61,145	59,676
	基本財産運用益	5	5	5
	特定資産運用益	0	0	0
	受取会費	0	0	0
	事業収益	55,371	50,882	52,202
	受取補助金等	7,709	6,350	6,924
	その他經常収益	419	3,908	545
	經常費用	63,838	62,349	61,383
	事業費	62,181	60,740	59,768
	管理費	1,657	1,610	1,615
	当期經常増減額	△334	△1,204	△1,707
	經常外収益	630	1,300	0
	經常外費用	0	0	0
	当期經常外増減額	630	1,300	0
	税引前当期一般正味財産増減額	296	96	△1,707
	法人税等	0	0	0
	当期一般正味財産増減額	296	96	△1,707
	一般正味財産期首残高	34,267	34,563	34,658
	一般正味財産期末残高	34,563	34,658	32,951
	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	△570	△570	1,350
	指定正味財産期首残高	53,615	53,045	52,475
	指定正味財産期末残高	53,045	52,475	53,825
	正味財産期末残高	87,608	87,134	86,777
項 目		平成 30 年 3 月 31 日現在	平成 31 年 3 月 31 日現在	令和 2 年 3 月 31 日現在
貸借対照表	資 産	100,983	100,220	98,030
	負 債	13,375	13,087	11,254
	正味財産	87,608	87,134	86,777
	指定正味財産	53,045	52,475	53,825
	一般正味財産	34,563	34,658	32,951

※ 金額については、千円未満を四捨五入して表示しており、端数処理の関係上、決算書及び計算結果と一致しない場合があります。

7 市からの財政支出等

(1) 委託額（税込）

（単位：千円）

内訳		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
①	農業実習交流センター委託	400	340	159	
②	除雪作業委託	3,647	3,724	3,157	
③	温室除排雪作業委託	1,056	1,063	204	
④	公共花壇等管理運営業務委託	6,723	6,489	6,582	
⑤	公共用地等除草業務委託	-	-	-	
計		11,826	11,616	10,102	

(2) 財政援助額（税込）

（単位：千円）

内訳		平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
①	補助金（助成金）	3,140	3,070	3,180	運営費補助金
②	貸付金	0	0	0	
③	損失補償	0	0	0	
④	債務保証	0	0	0	
⑤	その他（ ）	0	0	0	
計		3,140	3,070	3,180	

8 今後の経営計画等

(1) 次期事業計画

設立当初の基本理念及び定款に定める目的に基づいた事業展開を行い、また、関係機関との連携を図り、農政活動や地域農業への支援体制を強化するとともに、公社自身の経営の健全化及び財政的な自立に向けた努力を継続し、地域農業を支える公社機能の充実に努める。

項 目	令和2年度計画	令和元年度実績
農作業支援事業（農作業受託事業）	28.8 ha	28.1 ha
地域農業活性化事業（管理耕作分）	12.0 ha	15.7 ha
花苗生産	4,617 千円	4,590 千円
野菜生産等	3,266 千円	4,291 千円
植栽管理	2,925 千円	3,179 千円
マネジメント事業	5,724 千円	5,149 千円

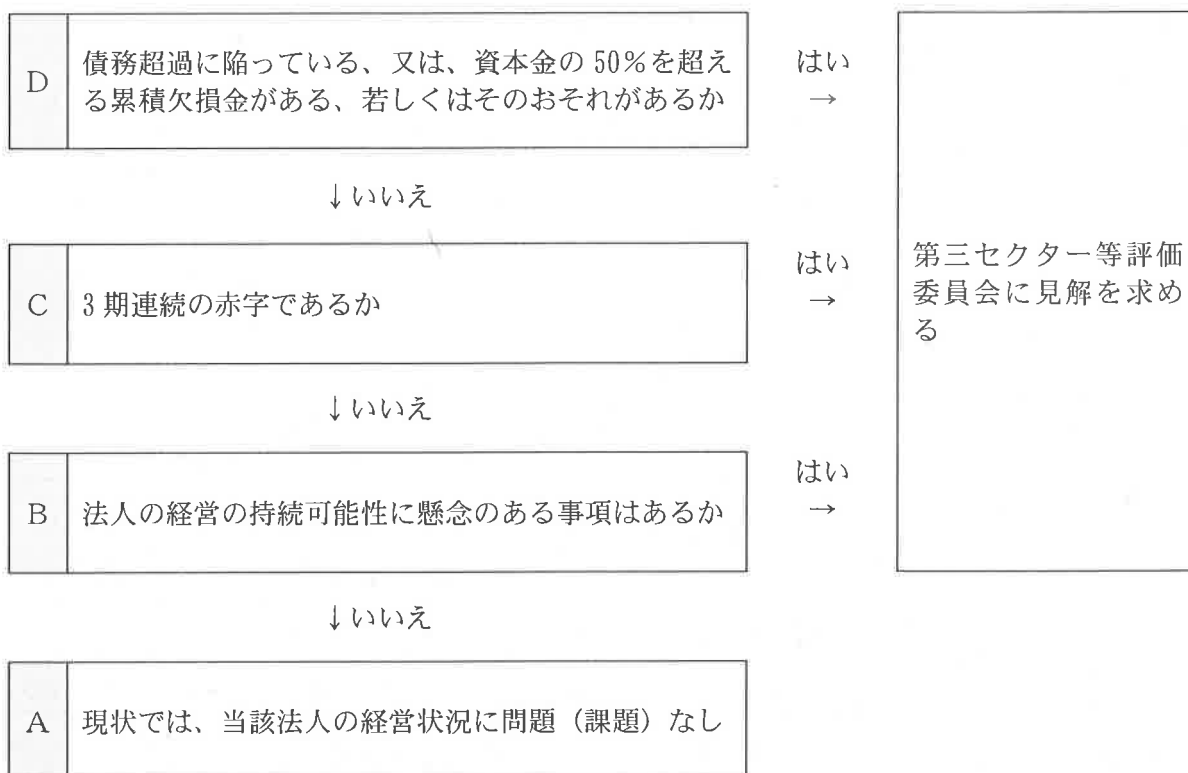
(2) 中長期経営計画

なし

9 経営状況の分析・評価

(1) 第三セクター等の経営状況の分析・評価のフローチャート

※「第三セクター等に対する関与方針」から抜粋



フローチャートによる評価基準		備考
A	経営状況に問題（課題）なし	引き続き経営努力を行う
B	法人の経営の持続可能性に懸念がある	経営健全化の可能性について、第三セクター等評価委員会に見解を求める
C	当期純利益が3期連続の単年度赤字である	
D	債務超過に陥っている、又は、資本金の50%を超える累積欠損金がある	

フローチャートによる評価	C	→ BからD評価の法人は(2)へ
【特記事項】 4年連続で正味財産が減少しているため、C評価となりました。		

- ・ 非営利法人においては、累積欠損金という概念がないため、初期の正味財産に対する減少分を累積欠損金と読み替える。
- ・ 「3期連続の赤字」の判断においては、「当期一般正味財産増減高」と「当期指定正味財産増減高」の合計がマイナスとなる場合は、赤字と読み替える。

(2) 第三セクター等評価委員会の分析・評価

第三セクター等評価委員会の評価
☒ 課題あり ☐ 課題なし
第三セクター等評価委員会の分析
【上記評価の理由】 ① 資金の流動性が確保されてはいるものの、市における財政支出に頼らざるを得ない状況は続いており、他の農業公社に比べても、収益における市への依存度が高い。(約 20%) 市からの委託料収入や運営費補助に依存せずに黒字化を望むのであれば、業務量に見合った人員体制となっているか検証が必要である。
【その他指摘事項等】 ② 当該年度の収支計画はマイナスであり、将来的な計画も作成されていない。毎年度の赤字は市が補てんしていることから、市としても補てんの内容を検証するとともに、将来的な市の負担を見込む上でも、公社として中長期的な計画を策定すべきである。 ③ 経常収益に対する人件比率の数値目標を掲げ、経常収益の向上を目指すべきである。 ④ 「おおしま育ち」のブランディング・販促を強化すべきである。

(3) 分析・評価結果を受けての対応方針

第三セクターによる対応方針
① 中山間地域の圃場は、作業効率が悪く、人員が不足している状況だが、農繁期のみ臨時職員で対応しており、必要最低限の職員体制であると判断している。 ②③ 中山間地域の農業振興に寄与する事業は、採算性が悪く、収益の確保が難しい状況にあるが、今後、新たに道路除雪を請負う予定であり、収支の改善が図られる見込みである。 また、中長期経営計画を策定し、収支見込みを立てる中で、収支バランスがとれるよう取組を行っていく。 ④ 「おおしま育ち」の購入者は、主に都市部に転出した大島区の出身者であり、高齢化等により出荷量が減少しているため、新たな販売先の確保など販売強化について検討を進めている。
市担当部署による対応方針
・耕作条件の不利な中山間地域における生産及び農地保全として必要な事業ではあり、市としても赤字事業の検証を行いつつ中長期経営計画の早期作成と併せ収益確保のための支援を行うことで、同公社の経営健全化を図ることとしたい。

事業報告書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

新潟県上越市大島区牛ヶ鼻2649番地
公益財団法人大島農業振興公社

平成31年度 事業報告書

《 総 合 》

平成24年4月1日より公益財団法人へ移行し、8期目を迎えました。

事業の実績は、2年続きの干ばつや異常気象等により、作物の収穫量の減少や品質低下がみられ、総体的に計画を下回る結果となりました。

今後は関係機関等からの指導を受け、生産の安定に取り組むと共にコスト低減に努め、経営改善に努めてまいります。また、多様な戦略により、販売強化を図ります。

マネジメント事業では、農地利用集積円滑化団体としての農用地の利用調整や、日本型直接支払交付金制度に関する事務支援、大島区農業懇談会等の事務局を務め、各種団体の活動の支援に引き続き取り組みます。

《 事業内容及び結果 》

I 公益目的事業

① 農業の担い手育成に関する事業

農業者の高齢化が進んでいることから、地域農業を持続的に発展させることを目的に、担い手の規模拡大による経営安定を図るための支援等を行いました。

② 農作業の支援に関する事業

耕作放棄や地域農業の衰退を未然に防止することを目的に、負担となっている基幹農作業を請け負い実施しました。

(1) 水稻育苗事業

J Aからの委託により、水稻苗の育苗硬化及び配達並びに施設の維持管理を行いました。

硬化ハウス 4棟 (298 m²/棟) 維持管理

水稻硬化苗 3, 221枚

水稻苗配達 3, 138枚

(2) 基幹農作業受託事業

担い手不足や高齢化に伴う労働力及び農家の機械設備投資の軽減と、耕作放棄地の防止を図るため、基幹農作業受託等を請け負い、本年度は延面積 27.89ha を実施しました。

詳細は、別紙事業実績のとおりです。

③ 農用地の保全と地域農業の維持増進に関する事業

耕作放棄地や地域農業の衰退を未然に防止することを目的に、農地管理の維持が困難となった農家の農地を借り受け、管理を行いました。

- ・ 水稲作付面積 15.66ha — 「求められる おおしま育ち」を栽培、販売
- ・ 安全、安心、良食米の安定生産と、環境にやさしい米づくりへの取り組み

④ 農業マネジメントに関する事業

地域の担い手育成や、経営の安定化を図るために必要な地域合意につながることを目的に、下記の事業を行いました。

(1) 農地利用集積円滑化事業

荒廃地の増加防止や農用地の効率的利用を目的とし、農地利用集積円滑化団体として、農用地の利用調整を行いました。

利用権設定面積 11.37ha うち流動化面積 11.37ha

(2) 日本型直接支払制度に係る事務支援

* 中山間地域等直接支払制度

大島区農業振興会の事務局を請け負い、広域連携による農作業支援体制の確立、農業施策の情報提供、中山間地域等直接支払制度に係る事務支援等を行うことで、包括的に地域の農業を支える中心的役割として活動しています。今期より、超急傾斜農地保全管理加算に係る販売促進活動として、箱・袋・チラシ等の作成を行い、良質米の販売促進に努めました。現在、16支部協定が広域協定に参加し、事務支援のみが1協定となっています。

* 多面的機能支払交付金制度

事業への取組団体が増加し、14地区の取組団体からの事務委託を受け、事業の円滑な推進に努めました。

* 環境保全型農業直接支払交付金制度

制度の有効活用を図るため、「大島区の環境を守る会」を組織し、農地の保全と担い手の育成に努めました。

⑤ 園芸の技術習得に関する事業

地域の農業者が、容易に園芸導入に取り組むことができるよう支援することを目的とし、新規作物を先行導入し、栽培技術の確立に努めました。

(1) 花苗の技術習得に関する事業

上越市の植栽事業及び市内各団体への花苗供給により、地域の緑化推進に協力しました。

(2) 施設園芸等の技術習得に関する事業

地域に根付いた振興を目標に、自然薯、その他の野菜類の栽培に取り組みました。また、周辺の畑地の有効活用としてアスパラガス栽培に取り組んでおり、総面積は40aとなっています。

⑥ 農業実習交流センターの管理に関する事業

農業とのふれあいによる、心豊かな人づくりを目的に、大島農業実習交流センターの管理業務を行いました。公社業務と連携させた周年的な事業の開催と、利用実績の向上が課題となっています。

Ⅱ 収益事業

- ① 冬期間の地域住民の生活道路の確保と、公共施設を安心して利用できる場を確保するため、道路除雪及び温室周辺除雪を実施しました。

平成 31 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 34 条第 3 項に規定する、付属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しませんので、作成はしていません。

令和 2 年 6 月

公益財団法人 大島農業振興公社

事業区分	当初計画		実績		備 考
	面積等	金額 (円)	面積等	金額 (円)	
①担い手の育成		0		0	大島区認定農業者会・大島区農業懇談会事務局
②農作業の支援	耕うん	7.0	511,000	5.71	413,386
	代掻き	9.0	873,000	7.05	655,920
	田植え	6.5	396,500	5.99	363,149
	刈取り	10.0	1,970,000	9.14	1,797,769
	育苗硬化	3,000	2,905,000	3,221	2,936,051
	水稻苗配達	3,000	324,000	3,138	338,904
	機械回送	110	330,000	94	282,000
	収運搬	30,000	120,000	27,890	111,556
	その他		0	54,998	作業補助人夫・機械整備費
	計	7,429,500		6,953,733	
③農用地の保全	作付面積				
	コシヒカリ	11.10		11.10	
	五百万石	2.96		2.96	
	つきあかり	1.60		1.60	
	計	15.66		15.66	
	米販売収入				
	小 売	6,286,000		7,111,731	
	送 料	350,000		377,325	
	自 主 米	12,354,000		10,289,238	
	屑米・端量米	350,000		470,886	
④マネジメント	H30産米追加払等	0		414,050	
	その他	0		69,920	栄養強化米・切り餅
	計	19,340,000		18,733,150	
	農地利用集積円滑化事業	13.12	906,306	11.37	691,474
	中山間地域等直接支払事務支援事業		3,284,450	3,284,450	事務費 3,284,450
	多面的機能支払事務支援事業		1,040,000	860,158	14保全会等から事務受託
	米販売促進事業		30,000	83,556	米袋・発送用ダンボール箱販売
	農地中間管理機構業務		300,000	127,454	農地中間管理機構業務委託費
	環境保全型農業直接支払事務支援		93,500	95,350	大島区の環境を守る会事務局 事務費
	その他		0	6,471	会議費用弁償等
⑤園芸の技術習得	計	5,654,256		5,148,913	
	花苗生産				
	春花苗	5,500	386,100	6,196	416,323
	秋花苗	6,300	272,160	6,332	336,940
	JA花苗	6,400	449,280	5,823	408,774
	その他		21,870	24,750	チューリップ球根
	計	18,200	1,129,410	18,351	1,186,787
	農産物生産				
	自然薯	440	745,000		750,939
	アスパラガス	2,500	3,022,445	2,305.60	2,921,238
⑥管理	野菜類		329,000		181,724
	ウド苗		600,000	2,240	394,000
	その他		0		42,606
	計	4,696,445		4,290,507	夕顔苗管理100本 培土等
	公共花壇等管理				
	花苗生産		3,803,184		3,403,620
	植栽管理		2,890,952		3,178,744
	計	6,694,136		6,582,364	
	園芸合計	12,519,991		12,059,658	
	大島農業実習交流センター管理事業		340,275	158,930	管理事業 管理人給与 116,910 周辺除雪費 42,020 計 158,930

事業区分		当初計画		実 績		備 考
		面積等	金額 (円)	面積等	金額 (円)	
収益事業	市道除雪受託事業					
	春先除雪		0		151,956	
	冬期実稼働	100H	1,780,000		1,332,595	
	固定費		0		549,120	
	待機補償	40H	440,000		1,123,320	
	計		2,220,000		3,156,991	
	職員出向		1,589,768		1,655,779	
	温室除雪管理事業		1,060,000		204,160	
	収益事業合計		4,869,768		5,016,930	
	事業収入合計		50,153,790		48,071,314	

平成31年度米 品種別収穫量

品 種	作付面積 (a)	精米重量 (kg)	平均反収 (俵)
五百万石	296.40	11,541.45	6.4
つきあかり	159.90	9,655.13	10.0
コシヒカリ	1,110.40	48,421.08	7.2
合 計	1,566.70	69,617.66	7.4

平成31年度 業 務 報 告

平成31年	4月 1日	平成31年度事業開始	
	4月 3日	平成30年度棚卸監査：農業実習交流センター	
令和 1年	5月 1日	元号改正	
	5月31日	農業政策に関する説明会：大島区公民館	中島
	6月 5日	平成30年度決算監査：農業実習交流センター	
	6月12日	平成31年度第1回通常理事会：農業実習交流センター	
	6月18日	マネジメント組織連絡協議会：上越文化会館	中島
	6月26日	平成31年度定時評議員会：農業実習交流センター	
	7月17日	中山間地機元気な農業づくり研修会：小千谷市	中島
	7月18日	大島区農業振興会正副会長会議：農業実習交流センター	
	7月22日	大島区農業振興会平成30年度決算監査	
		平成31年度第1回臨時理事会：農業実習交流センター	
	7月24日	大島区農業振興会支部代表者会議：庄屋の家	理事長・中島
	7月30日	新潟県地域農業担い手公社連絡協議会総会：長岡市川口	中島
	7月31日	農地中間管理事業ブロック説明会：上越地域振興局	理事長
	8月 9日	中山間地域等直接支払制度第5期に向けた検討会：大島区コミプラ	
	8月27日	消費税率改正に伴う説明会：高田税務署	中島
	9月 5日	大島区農業振興会第2回正副会長会議：農業実習交流センター	
	10月 4日	公共花壇等管理事業打ち合わせ：安塚区コミプラ	藤村・中島
	10月15日	大島農業実習交流センターのあり方検討会：農業実習交流センター	
	10月29日	除雪費算定説明会：浦川原区コミプラ	中島
	10月30日	多面的機能支払交付金事業事務説明会：浦川原区コミプラ	中島
	11月 6日	大島農業実習交流センター検討会：農業実習交流センター	
	12月 5日	平成31年度第2回臨時理事会：農業実習交流センター	
	12月23日	第三セクター検討結果報告：農業実習交流センター	
令和 2年	1月17日	円滑化団体の今後についての検討会：浦川原農業公社	理事長・中島
	1月23日	中山間地域等直接支払制度第5期に向けた懇談会	
		：農業実習交流センター	
	2月13日	大島区農業振興会第3回正副会長会議：農業実習交流センター	
	2月26日	労務管理者研修会：三条市メッセピア	中島
		中山間地域等直接支払制度第5期対策及び棚田地域振興法説明会	
		：浦川原区公民館	中島
	2月27日	大島区農業振興会第4回正副会長会議：農業実習交流センター	
	3月17日	平成31年度第2回通常理事会：農業実習交流センター	
	3月25日	平成31年度臨時評議員会：農業実習交流センター	
		大島区農業振興会第2回支部代表者会議：大島区コミプラ	

平成31年度 理事会・評議員会の開催状況

1. 理事会

開催日時	出席 理事数	議 題	備 考 (現在数)
令和1年 6月12日	7名	議案第1号 平成30年度公益財団法人大島農業振興公社事業報告について 議案第2号 平成30年度公益財団法人大島農業振興公社決算報告について 議案第3号 公益財団法人大島農業振興公社職員の6月支給期末手当の支給率について 議案第4号 平成31年度定時評議員会の開催について	理事7名 監事2名
令和1年 7月22日	6名	協議事項 令和2年度以降の事業の見直し等について	理事7名 監事2名
令和1年 12月5日	7名	議案第1号 公益財団法人大島農業振興公社職員の12月支給期末手当の支給率について	理事7名 監事2名
令和2年 3月17日	7名	議案第1号 令和2年度公益財団法人大島農業振興公社事業計画(案)について 議案第2号 令和2年度公益財団法人大島農業振興公社収支予算(案)について 議案第3号 平成31年度臨時評議員会の開催について	理事7名 監事2名

2. 評議員会

開催日時	出席数	議 題	備 考 (現在数)
令和1年 6月26日	6名	議案第1号 平成30年度財団法人大島農業振興公社事業報告の承認 議案第2号 平成30年度財団法人大島農業振興公社決算報告の承認	7名
令和2年 3月25日	6名	議案第1号 令和2年度公益財団法人大島農業振興公社事業計画(案)の承認 議案第2号 令和2年度公益財団法人大島農業振興公社収支予算(案)の承認	7名

役 職 員 の 前 年 度 比 較 状 況

摘 要	H31.3.31	R2.3.31	増 減	備 考
理 事	7	7	0	
監 事	2	2	0	
評 議 員	7	7	0	
役員等合計	16	16	0	
一 般 職	2	1	0	
現 業 職	4	3	0	
派 遣	0	0	0	
職 員 合 計	6	4	△2	

決 算 報 告 書

自 平成31年 4月 1日
至 令和 2年 3月31日

新潟県上越市大島区牛ヶ鼻2649番地
公益財団法人大島農業振興公社

貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	1,735,926	3,219,429	△ 1,483,503
未収金	1,020,105	1,613,311	△ 593,206
棚卸資産	4,131,000	2,289,500	1,841,500
立替金	0	300,000	△ 300,000
流動資産合計	6,887,031	7,422,240	△ 535,209
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	51,000,000	51,000,000	0
基本財産合計	51,000,000	51,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	9,053,000	8,037,750	1,015,250
減価償却引当資産	16,203,588	21,221,188	△ 5,017,600
特定資産合計	25,256,588	29,258,938	△ 4,002,350
(3) その他固定資産			
建物	485,730	773,440	△ 287,710
農業用機械	11,398,400	7,226,381	4,172,019
車両運搬具	2,943,248	4,444,370	△ 1,501,122
什器備品	59,402	95,042	△ 35,640
冷蔵庫	1	1	0
その他固定資産合計	14,886,781	12,539,234	2,347,547
固定資産合計	91,143,369	92,798,172	-1,654,803
資産合計	98,030,400	100,220,412	△ 2,190,012
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,248,666	2,940,806	△ 1,692,140
預り金	267,490	469,151	△ 201,661
賞与引当金	684,600	1,639,088	△ 954,488
流動負債合計	2,200,756	5,049,045	△ 2,848,289
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,053,000	8,037,750	1,015,250
固定負債合計	9,053,000	8,037,750	1,015,250
負債合計	11,253,756	13,086,795	△ 1,833,039
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	2,240,000	0	2,240,000
指定正味財産合計	53,825,235	52,475,288	1,349,967
(うち基本財産への充当額)	(51,000,000)	(51,000,000)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	32,951,409	34,658,349	△ 1,706,940
	(25,256,588)	(29,258,938)	△ 4,002,350
正味財産合計	86,776,644	87,133,617	△ 356,973
負債及び正味財産合計	98,030,400	100,220,412	△ 2,190,012

正味財産増減計算書

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基 本 財 産 運 用 益	5,113	5,100	13
基 本 財 産 受 取 利 息	5,113	5,100	13
事 業 収 益	52,202,314	50,882,483	1,319,831
農 作 業 支 援 事 業 収 益	6,953,733	8,014,302	△ 1,060,569
農 用 地 の 保 全 等 事 業 収 益	18,733,150	15,199,895	3,533,255
農 業 マ ネ ジ メ ン ト 事 業 収 益	5,148,913	5,662,048	△ 513,135
園 芸 の 技 術 習 得 に 関 す る 事 業 収 益	12,059,658	12,762,196	△ 702,538
農 業 実 習 交 流 セ ン タ ー 管 理 事 業 収 益	158,930	340,275	△ 181,345
除 雪 作 業 収 益	5,016,930	6,614,267	△ 1,597,337
期 末 農 産 物 棚 卸 高	4,131,000	2,289,500	1,841,500
受 取 補 助 金 等	6,923,980	6,349,583	574,397
受 取 国 庫 補 助 金	0	14,325	△ 14,325
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	6,033,947	5,765,545	268,402
受 取 補 助 金 等 振 替 額	890,033	569,713	320,320
雑 収 利 益	544,962	3,907,815	△ 3,362,853
受 取 利 息	1,594	502	1,092
雑 収 益	543,368	3,907,313	△ 3,363,945
経常収益計	59,676,369	61,144,981	△ 1,468,612
(2) 経常費用			
事 業 費	59,768,395	60,739,710	△ 971,315
役 員 報 酬	1,141,560	1,174,836	△ 33,276
給 料 手 当	14,607,713	17,394,773	△ 2,787,060
臨 時 雇 賃 金	5,740,514	3,533,836	2,206,678
退 職 給 付 費 用	946,612	818,716	127,896
福 利 厚 生 費	2,967,119	3,471,575	△ 504,456
旅 費 交 通 費	0	8,820	△ 8,820
通 信 運 搬 費	972,425	1,121,750	△ 149,325
減 価 償 却 費	4,910,053	4,396,280	513,773
消 耗 什 器 備 品 費	223,776	315,404	△ 91,628
消 耗 品 費	7,057,266	8,565,669	△ 1,508,403
修 繕 費	3,006,415	2,319,459	686,956
燃 料 費	1,841,693	1,643,587	198,106
光 熱 水 料 費	897,820	1,108,378	△ 210,558
賃 借 料 費	2,409,668	2,559,753	△ 150,085
使 用 料 料 費	2,872,913	1,961,123	911,790
保 険 料 費	607,726	467,163	140,563
諸 謝 金	0	0	0
租 税 公 課	2,663,900	1,394,300	1,269,600
支 払 負 担 金	124,642	268,957	△ 144,315
支 払 手 数 料	1,201,152	1,031,965	169,187
委 託 費	2,895,014	2,712,630	182,384
雑 費	5,000	648	4,352
期 首 農 産 物 棚 卸 高 額	2,289,500	2,831,000	△ 541,500
賞 与 引 当 金 繰 入 額	385,914	1,639,088	△ 1,253,174
管 理 費	1,614,914	1,609,585	5,329
役 員 報 酬	126,840	93,564	33,276
給 料 手 当	828,240	933,984	△ 105,744
退 職 給 付 費 用	68,638	41,934	26,704
福 利 厚 生 費	247,696	158,198	89,498
会 費	163,240	141,020	22,220
旅 費 交 通 費	12,400	26,870	△ 14,470
通 信 運 搬 費	27,260	20,000	7,260
消 耗 品 費	1,500	30,800	△ 29,300
燃 料 費	14,000	16,000	△ 2,000

科 目	当年度	前年度	増 減
光 熱 水 料 費	11,000	12,000	△ 1,000
賃 借 料	8,000	9,000	△ 1,000
使 用 料	30,000	30,000	0
支 払 負 担 金	68,500	67,500	1,000
支 払 手 数 料	2,600	13,315	△ 10,715
雑 費	5,000	15,400	△ 10,400
經常費用計	61,383,309	62,349,295	△ 965,986
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,706,940	△ 1,204,314	△ 502,626
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 1,706,940	△ 1,204,314	△ 502,626
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
固 定 資 産 売 却 益	0	1,299,998	△ 1,299,998
農 業 用 機 械 売 却 益	0	1,299,998	△ 1,299,998
受 取 補 助 金 等	0	1	△ 1
受 取 補 助 金 等 振 替 額	0	1	△ 1
經常外収益計	0	1,299,999	△ 1,299,999
(2) 經常外費用			
固 定 資 産 除 却 損	0	1	△ 1
經常外費用計	0	1	△ 1
当期經常外増減額	0	1,299,998	△ 1,299,998
当期一般正味財産増減額	△ 1,706,940	95,684	△ 1,802,624
一般正味財産期首残高	34,658,349	34,562,665	95,684
一般正味財産期末残高	32,951,409	34,658,349	△ 1,706,940
II 指定正味財産増減の部			
受 取 補 助 金 等	2,240,000	0	2,240,000
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	2,240,000	0	2,240,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 890,033	△ 569,714	△ 320,319
当期指定正味財産増減額	1,349,967	△ 569,714	1,919,681
指定正味財産期首残高	52,475,268	53,044,982	△ 569,714
指定正味財産期末残高	53,825,235	52,475,268	1,349,967
III 正味財産期末残高	86,776,644	87,133,617	△ 356,973

正味財産増減計算書内訳表

平成31年 4月 1日から令和 2年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	5,113	0	0	5,113
基本財産受取利息	5,113	0	0	5,113
事業収益	47,185,384	5,016,930	0	52,202,314
農作業支援事業収益	6,953,733	0	0	6,953,733
農用地の保全等事業収益	18,733,150	0	0	18,733,150
農業マネジメント事業収益	5,148,913	0	0	5,148,913
園芸の技術習得に関する事業収益	12,059,658	0	0	12,059,658
農業実習交流センター管理事業収益	158,930	0	0	158,930
除雪作業収益	0	5,016,930	0	5,016,930
期末農産物棚卸高	4,131,000	0	0	4,131,000
受取補助金等	5,333,980	0	1,590,000	6,923,980
受取国庫補助金	0	0	0	0
受取地方公共団体補助金	4,443,947	0	1,590,000	6,033,947
受取補助金等振替額	890,033	0	0	890,033
雑収	530,064	9,992	4,906	544,962
受取利息	0	0	1,594	1,594
雑収	530,064	9,992	3,312	543,368
経常収益計	53,054,541	5,026,922	1,594,906	59,676,369
(2) 経常費用				
事業費	55,954,217	3,814,178	0	59,768,395
役員報酬	1,141,560	0	0	1,141,560
給料	12,530,717	2,076,996	0	14,607,713
臨時雇賃金	5,704,514	36,000	0	5,740,514
退職給付費	840,788	105,824	0	946,612
福利厚生費	2,651,407	315,712	0	2,967,119
旅交通費	0	0	0	0
通減価償却費	947,425	25,000	0	972,425
消耗什器備品費	4,910,053	0	0	4,910,053
消耗品費	223,776	0	0	223,776
修繕費	7,045,054	12,212	0	7,057,266
燃料費	2,658,303	348,112	0	3,006,415
光熱水料	1,708,291	133,402	0	1,841,693
賃借料	871,820	26,000	0	897,820
使保料	2,392,668	17,000	0	2,409,668
租税公課	2,857,913	15,000	0	2,872,913
支払手数料	585,006	22,720	0	607,726
支払手数料	2,173,900	490,000	0	2,663,900
委託費	124,642	0	0	124,642
雑費	1,188,352	12,800	0	1,201,152
期首農産物棚卸高	2,895,014	0	0	2,895,014
賞与	5,000	0	0	5,000
管 理 費	2,289,500	0	0	2,289,500
役員報酬	208,514	177,400	0	385,914
給料	0	0	1,614,914	1,614,914
臨時雇賃金	0	0	126,840	126,840
退職給付費	0	0	828,240	828,240
福利厚生費	0	0	68,638	68,638
旅交通費	0	0	247,696	247,696
通減価償却費	0	0	163,240	163,240
消耗品費	0	0	12,400	12,400
雑費	0	0	27,260	27,260
管 理 費	0	0	1,500	1,500

科 目	公益目的事業	収益事業	法人会計	合 計
燃 料 費	0	0	14,000	14,000
光 熱 水 料 費	0	0	11,000	11,000
賃 借 料	0	0	8,000	8,000
使 用 料	0	0	30,000	30,000
支 払 負 担 金	0	0	68,500	68,500
支 払 手 数 料	0	0	2,600	2,600
雑 費	0	0	5,000	5,000
経常費用計	55,954,217	3,814,178	1,614,914	61,383,309
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,899,676	1,212,744	△ 20,008	△ 1,706,940
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,899,676	1,212,744	△ 20,008	△ 1,706,940
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他 会 計 振 替 額	554,843	△ 554,843	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,344,833	657,901	△ 20,008	△ 1,706,940
一般正味財産期首残高	28,432,343	6,355,499	△ 129,493	34,658,349
一般正味財産期末残高	26,087,510	7,013,400	△ 149,501	32,951,409
II 指定正味財産増減の部				
受 取 補 助 金 等	2,240,000	0	0	2,240,000
受 取 地 方 公 共 団 体 補 助 金	2,240,000	0	0	2,240,000
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替 額	△ 890,033	0	0	△ 890,033
当期指定正味財産増減額	1,349,967	0	0	1,349,967
指定正味財産期首残高	52,475,267	1	0	52,475,268
指定正味財産期末残高	53,825,234	1	0	53,825,235
III 正味財産期末残高	79,912,744	7,013,401	△ 149,501	86,776,644

財 務 諸 表 に 関 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産 … 玄米を計上しており、平均売価により評価している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

旧定額法及び定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金 … 職員の退職給付に備えるため、当該事業年度末における自己都合要支給額に相当する金額を計上している。

賞与引当金 … 正規職員に関し、翌期における期末手当支給対象期間のうち、当該年度相当分を引当計上している。

(5) リース取引の処理方法

ファイナンス・リース取引であるが、通常の賃貸借取引に係る方法に準じて処理している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 会計方針の変更

該当なし

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	51,000,000	0	0	51,000,000
小 計	51,000,000	0	0	51,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	8,037,750	1,015,250	0	9,053,000
減価償却引当資産	21,221,188	△ 5,017,600	0	16,203,588
小 計	29,258,938	△ 4,002,350	0	25,256,588
合 計	80,258,938	△ 4,002,350	0	76,256,588

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	51,000,000	(51,000,000)	(0)	(0)
小 計	51,000,000	(51,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	9,053,000	(0)	(9,053,000)	(9,053,000)
減価償却引当資産	16,203,588	(0)	(16,203,588)	(0)
小 計	25,256,588	(0)	(25,256,588)	(9,053,000)
合 計	76,256,588	(51,000,000)	(25,256,588)	(9,053,000)

5. 担保に供している資産

該当なし

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期除却額	当期末残高
建 物	9,287,300	8,801,570		485,730
冷 蔵 業 設 備	5,276,690	5,276,689		1
車 両 運 搬 具	20,867,150	17,923,902		2,943,248
農 業 用 機 械	50,042,064	38,643,664		11,398,400
什 器 備 品	366,060	306,658		59,402
合 計	85,839,264	70,952,483	0	14,886,781

7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未 収 金			
米販売代金収入	500,070	0	500,070
マネジメント事業収入	124,154	0	124,154
交流センター管理事業収入	73,938	0	73,938
除雪作業収入	321,943	0	321,943
合 計	1,020,105	0	1,020,105

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし

9. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

該当なし

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末 残 高	当 期 増加額	当 期 減少額	当期末 残 高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
運営費補助金	上越市	0	3,180,000	3,180,000	0	—
中山間地域等直接支払交付金	上越市	0	2,477,447	2,477,447	0	—
環境保全型農業直接支払交付金	上越市	0	231,500	231,500	0	—
中山間地域圏田米等販売活動助成事業補助金	上越市	0	145,000	145,000	0	—
新潟県農林水産業総合振興事業補助金	上越市	0	2,240,000	2,240,000	0	—
合 計		0	8,273,947	8,273,947	0	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	890,033
経常外収益への振替額	
処分による振替額	0
合 計	890,033

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な後発事象

該当なし

14. その他

該当なし

計 算 書 類 の 附 属 明 細 書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記3. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高に記載している。

2 引当金の明細

退職給付引当金

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	8,037,750	1,015,250	0	0	9,053,000

賞与引当金

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,639,088	385,914	1,340,402	0	684,600

財産目録

令和 2年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額	
(流動資産)	預金	経営安定積立金 (新潟県信用農業協同組合連合会)	収入減少緩和交付金積立金	927,057	
		普通預金		808,869	
		えちご上越農業協同組合 大島支店	運転資金として	294,479	
		第四銀行安塚支店	運転資金として	511,342	
		大島郵便局振替口座	運転資金として	3,048	
	未収金			1,020,105	
		農用地保全事業収入	業者等に対する未収額	米代金及び送料の未収分	500,070
		マネジメント事業収入	新潟県農林公社等に対する未収額	中間管理機構業務費の未収分	124,154
		交流センター管理事業収入	上越市に対する未収額	施設管理費等の未収分	73,938
		除雪作業収入	上越市等に対する未収額	市道除雪作業料等の未収分	321,943
棚卸資産	上越市 玄米 (30kg) 459袋	販売して得た収入を公益目的 事業の財源として使用している	4,131,000		
流動資産合計			6,887,031		
(固定資産)	基本財産				
	定期預金 定期預金(指定)	えちご上越農業協同組合 大島支店	公益目的保有財産であり、運用 益を公益事業の財源として使用 している	51,000,000 51,000,000 51,000,000	
	特定資産				
	退職給付引当資産 退職給付引当資産 (一般)	えちご上越農業協同組合 大島支店	職員4名に対する退職金の支払い に備えたもの	25,256,588 9,053,000 9,053,000	
	減価償却引当資産 減価償却引当資産 (一般)	えちご上越農業協同組合 大島支店	公益目的保有財産及び将来的な 資産取得に備えたもの	16,203,588 16,203,588	
	その他固定資産				
	建物			14,886,781	
	建物(指定)	上越市 格納庫	公益目的保有財産であり、公益 目的事業の施設に使用している	485,730	
	建物(一般)	上越市 堆肥置場		357,294	
	農業用機械			128,436	
	農機(指定)	上越市 田植機ほか	公益目的保有財産であり、公益 目的事業の施設に使用している	11,398,400	
	農機(一般)	上越市 コンバインほか		2,467,938	
	車両運搬具			8,930,462	
	車両運搬具(指定)	上越市 ｸﾞﾝﾌﾞ、除雪車ほか	公益目的保有財産及び収益事業 (除雪車) で使用している	2,943,248	
	車両運搬具(一般)	上越市 搭載車、除雪機ほか	公益目的保有財産及び収益事業 (除雪機) で使用している	2	
	什器備品			2,943,246	
	什器備品(一般)	上越市 パソコンほか	公益目的保有財産及び法人会計 (パソコン) で使用している	59,402	
	冷蔵設備			59,402	
	冷蔵設備(指定)	上越市 保冷库、冷蔵庫	公益目的保有財産であり、公益 目的事業で使用している	1	
	固定資産合計			91,143,369	
	資産合計			98,030,400	
(流動負債)	未払金 事業費 管理費 預り金 賞与引当金	業者等に対する未払い分	事業に供する未払い分	1,248,666	
		業者等に対する未払い分	法人会計に供する未払い分	1,236,755	
		第四銀行安塚支店	社会保険料、源泉所得税	11,911	
		職員に対するもの	職員4名に対する翌期の期末手当 の支払いに備えたもの	267,490	
				684,600	
流動負債合計			2,200,756		
(固定負債)	退職給付引当金	職員に対するもの	職員4名に対する退職金の支払い に備えたもの	9,053,000	
固定負債合計			9,053,000		
負債合計			11,253,756		
正味財産			86,776,644		

事業計画書

自 令和 2年 4月 1日
至 令和 3年 3月31日

新潟県上越市大島区牛ヶ鼻2649番地
公益財団法人大島農業振興公社

【基本方針】

農業農村を取り巻く情勢は、農業従事者の高齢化や担い手不足、さらには、長引く農産物価格の低迷や生産資材等の高騰により、依然として厳しい状況が続いています。基幹作物である稲作は、2年続きの干ばつや品質低下により、営農意欲の減退や農業所得の減少に拍車をかけています。

また、中山間地域等直接支払交付金制度が第5期対策を迎え、本制度を最大限に活用するため、農業振興会活動を強化するとともに、関係機関との連携や農政活動及び地域農業への支援体制をさらに強化する必要があります。

公社経営の健全化と財政的な自立に向け、多角的な収入源や人材確保、中長期的視野に立った運営努力を継続し、地域農業を支える公社の体質改善を図る必要があります。

I. 事業目的

農業者の高齢化や担い手不足による農地の荒廃が懸念されるなか、農業の振興を通じ、地域農業の持続的発展と地域社会経済の活性化に寄与することを目的に次の事業を行う。

1. 農業の担い手の育成に関する事業
2. 農作業の支援に関する事業
3. 農用地の保全や権利調整に関する事業
4. 農業政策推進のためのマネジメントに関する事業
5. 技術習得を目的とした研修等事業
6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業

II. 事業概要

(1) 公益目的事業

①農業の担い手の育成に関する事業

農業者の高齢化が進んでいることから、地域農業を持続的に発展させることを目的に行う。

- ・新規就農者や認定農業者会への支援
- ・農業振興会、環境保全型農業推進への支援
- ・農業基礎知識の習得に関する研修及び実習を、農業交流センターを利用し実施
- ・新規就農者、農業生産法人、意欲ある担い手の規模拡大による経営安定化を図るための支援

②農作業の支援に関する事業

高齢農家や兼業農家の大きな負担となっている基幹農作業を、農作業受託組合を中心に、農業生産組織、中核農家と連携を図り支援することで、耕作放棄や地域農業の衰退を未然に防止することを目的に行う。

- ・ 水稻育苗 3,000 枚
- ・ 基幹農作業（耕運、代掻き、田植え、刈取り、その他） 28.8ha

③農用地の保全と地域農業の維持増進に関する事業

農地管理の維持が困難になった農家の農地を管理耕作することで、農地の荒廃や地域農業の衰退を未然に防止することを目的に行う。

- ・ 利用権設定面積 12.04ha
- ・ 作付面積 12.04ha 「求められる おおしま育ち」を栽培、販売
- ・ 安全、安心、良食米の安定生産と、環境にやさしい米作りの取組
- ・ 耕作圃場の集約化による生産コスト低減に向けた取り組み強化
- ・ 米の有利販売に向けた取り組み強化

④農業マネジメントに関する事業

中山間地域で農業者の高齢化が進む当地域では、次世代に引き継ぐべき地域資源である農地の荒廃が進みつつある。優良農地の継続的な活用については、地域ぐるみ、集落ぐるみの合意形成が必要であり、その支援を実施する。

- ・ 農地利用集積円滑化事業及び農地中間管理事業
農用地の利用調整を図り、効率的な土地利用及び荒廃地の発生防止
- ・ 日本型直接支払制度に係る事務支援
 - 1) 中山間地域等直接支払に係る広域協定事業への支援強化
中山間地域等直接支払制度の活用を進めるため、広域連携協定（大島区農業振興会）の事業推進と第5期対策への取り組みの強化
 - 2) 多面的機能支払制度に係る事務支援事業
中山間地域等直接支払制度との連携による相乗効果と、事務支援の強化
 - 3) 環境保全型農業直接支払制度に係る事務支援事業
環境にやさしい農業の推進に向け、「大島区の環境を守る会」を組織し、農地保全と担い手の育成

⑤園芸の技術習得に関する事業

大島区の大半の農家は稲作単一経営であり、現在の米価が不安定な状況では、園芸導入により農業者の経営の安定化を図る必要がある。このことから、公社が技術習得のため、新規作物を先行導入して栽培技術を確立することで、容易に園芸導入に取り組むことができるよう支援する。

- ・花苗の技術習得に関する事業

上越市の植栽事業及び市内各団体への供給等により地域の美化・緑化推進に協力

- ・園芸の技術習得に関する事業

収益の安定したアスパラガスの実証栽培と普及。

地域特性を生かした自然薯や山菜（ウド）など、新規選定野菜の実証栽培や雪室を利用した有利販売を検討

⑥農業実習交流センターの管理に関する事業

中学生の職場（農業）体験の受入れなどにより、教育現場と連携した担い手育成や、市民を対象とした農業に興味のある方への支援、農業とのふれあいによる心豊かな人づくりを目的に管理を行う。

（２）収益目的事業（収１）

①冬期に道路等の除雪を行う事業

冬期間の地域住民の生活道路の確保と、公共施設を安心して利用できる場を確保するため、道路除雪及び温室周辺除雪を実施する。

Ⅲ. その他

① 連携指導事業

浦川原区総合事務所（上越市）、上越東農林事務所普及課（新潟県）、えちご上越農業協同組合、大島区農業振興会、大島区認定農業者会との連携を密にし、事業展開を図るとともに農家指導への協力を行う。

② 職員研修

- ・ 職員の意欲及び資質の向上を図るため、各種研修会に積極的に参加する。また、公社及び職員それぞれが目標に向かい、やりがいのある職場を形成するため、職場内検討会の充実を図る。
- ・ 農作業中の事故防止に最大限に努めるとともに、各種機械等の整備点検の確実な実施を行うための安全講習会等への積極的な参加を行う。

③ 販売強化と情報収集

- ・ 安全、安心、環境にやさしい農産物の安定生産と「おおしま育ち」のブランド化の推進
- ・ 生産物の有利販売を進めるため、「県認証米制度」の活用や、新たな販売戦略の検討
- ・ 新潟県及び上越市が発信する販路拡大、販売促進情報を積極的に活用
- ・ 園芸品目の集出荷を一元化し、流通コスト低減と園芸生産の定着を図る

令和 2 年度 事業計画明細書

事業区分		計 画		備 考
		面積 (ha)	金額 (千円)	
公 益 目 的 事 業	①担い手の育成		0	
	耕うん	7.0	511	⑦7,300/10a×700a＝ 511,000
	代掻き	7.0	679	⑧9,700/10a×700a＝ 679,000
	田植え	5.8	354	⑥6,100/10a×580a＝ 353,800
	②刈取り	9.0	1,773	⑩19,700/10a×900a＝ 1,773,000
	育苗硬化	3,000	2,786	⑧73×1,100枚＝ 960,300
	水稲苗配達	3,000	330	⑧961×1,900枚＝ 1,825,900
	機械回送	90	270	⑩110×3,000枚＝ 330,000
	籾運搬	26,000	104	③3,000×90回＝ 270,000
	③農作業の支援			④×26,000* ₂ ＝ 104,000
	支援合計		6,807	合計 6,807,000
	③農用地の保全と地域農業の維持増進			
	作付面積	12.04		作付面積 コシヒカリ 9.25 (ha) 五百万石 1.27 つきあかり 1.52 合 計 12.04
	米販売収入		16,467	小 売 コシヒカリ 425俵 8,696,400 発送運賃収入 300,000 自主米 五百万石 ⑩15,000×95俵＝ 1,425,000 コシヒカリ ⑩14,500×268俵＝ 3,886,000 つきあかり ⑩12,500×129俵＝ 1,612,500 屑米・端量米 274,365
	保全合計		16,467	合計 16,194,265
	④マネジメント			
	農地利用集積円滑化事業	2.06 (利用権設定面積)	240	賃貸料収入 235,585 手数料収入(税込) 5,257 合 計 240,842
	中山間地域等直接支払事務支援事業		4,100	事務支援受託費 4,100,000
	多面的機能支払事務支援事業		960	事務支援受託費 960,000
	環境保全型直接支払事務支援事業		94	事務支援受託費 93,500
	米販売促進事業		30	米箱、米袋の販売 30,000
	中間管理機構		300	事務委託費 300,000
	マネジメント合計		5,724	合計 5,724,342

公 益 目 的 事 業	⑤ 園芸の技術習得	花苗生産		1,093	春花苗 @65×5,500Pt×1.1= 393,250 秋花苗 @40×5,000Pt×1.1= 220,000 JA花苗 @65×6,400Pt×1.1= 457,600 チューリップ球根 @27×750球×1.1= 22,275 合計 1,093,125
		⑤ 園芸の技術習得 農産物生産		3,266	自然薯 @1,300/kg×350kg 455,000 JA出荷 @2,000/kg×80kg 160,000 ネット販売 @1,600/kg×50kg 80,000 小売 @350×100本 35,000 種子 @1,400/kg×1,300kg 1,820,000 JA出荷 アスパラガス @1,500/kg×200kg 300,000 振売 産地奨励金 (JA出荷の1%) 18,200 他野菜 南瓜 @1,000×40kg×70% 28,000 白菜 @200×500個×70% 70,000 ウド苗 @150×2,000本 300,000 合計 3,266,200
					公共花壇等管理
					6,449
					花苗生産 3,524,285 植栽管理 2,924,807 合計 6,449,092
					園芸合計 10,808
	⑥ 管理	農業実習交流センター 管理事業		0	
	収益事業	収1 市道除雪受託事業	延長500m	4,028	萍沢線 実稼動 80H 2,000,000 補助車伴走 80H 720,000 待機補償 100H 759,000 固定費 549,120 合計 4,028,120
					温室除雪管理事業
					1,020
					温室周辺除雪 WA日中 60H 1,020,000
		職員出向		1,554	除雪要員出向 (12月～3月) 1,554,360
		収益合計		6,602	
	事業収入合計			46,408	

令和2年度公益財団法人大島農業振興公社収支予算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1. 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	5,000	5,000	0	0	0	0	5,000
基本財産受取利息	5,000	5,000	0	0	0		5,000
事業収益	39,806,000	39,806,000	6,602,000	6,602,000	0	0	46,408,000
農作業支援事業収益	6,807,000	6,807,000	0	0	0		6,807,000
保全管理事業収益	16,467,000	16,467,000	0	0	0		16,467,000
マネジメント事業収益	5,724,000	5,724,000	0	0	0		5,724,000
園芸事業収益	10,808,000	10,808,000	0	0	0		10,808,000
農業実習交流センター	0	0	0	0	0		0
除雪作業収益	0	0	6,602,000	6,602,000	0		6,602,000
受取補助金等	4,852,033	4,852,033	0	0	1,600,000	0	6,452,033
受取国庫補助金	0	0	0	0	0		0
受取地方公共団体補助金	3,962,000	3,962,000	0	0	1,600,000		5,562,000
受取補助金等振替額	890,033	890,033	0	0	0		890,033
雑収益	291,000	291,000	11,000	11,000	6,000	0	308,000
受取利息	0	0	0	0	1,000		1,000
雑収益	291,000	291,000	11,000	11,000	5,000		307,000
期末農産物棚卸高	4,347,000	4,347,000	0	0	0		4,347,000
期末諸賃材等棚卸高	0	0	0	0	0		0
経常収益計	49,301,033	49,301,033	6,613,000	6,613,000	1,606,000	0	57,520,033
(2) 経常費用							
事業費	47,227,016	47,227,016	4,871,363	4,871,363		0	52,098,379
役員報酬	1,142,000	1,142,000	0	0			1,142,000
給料手当	15,368,000	15,368,000	3,007,000	3,007,000			18,375,000
臨時雇賃金	3,642,000	3,642,000	60,000	60,000			3,702,000
福利厚生費	3,138,000	3,138,000	488,000	488,000			3,626,000
退職給付費用	1,040,198	1,040,198	127,363	127,363			1,167,561
減価償却費	4,577,818	4,577,818	0	0			4,577,818
会議費	0	0	0	0			0
旅費交通費	21,000	21,000	0	0			21,000
通信運搬費	962,000	962,000	24,000	24,000			986,000
消耗什器備品費	0	0	0	0			0
消耗品費	6,031,000	6,031,000	34,000	34,000			6,065,000
修繕費	610,000	610,000	500,000	500,000			1,110,000
燃料費	940,000	940,000	267,000	267,000			1,207,000
光熱水料費	874,000	874,000	27,000	27,000			901,000
支払手数料	912,000	912,000	0	0			912,000
賃借料	1,311,000	1,311,000	18,000	18,000			1,329,000
使用料	2,341,000	2,341,000	16,000	16,000			2,357,000
保険料	582,000	582,000	53,000	53,000			635,000
・補助金	0	0	0	0			0
租税公課	1,824,000	1,824,000	250,000	250,000			2,074,000
支払負担金	122,000	122,000	2,000	2,000			124,000
委託費	1,799,000	1,799,000	0	0			1,799,000
雑費	10,000	10,000	0	0			10,000
期首農産物棚卸高	4,347,000	4,347,000	0	0			4,347,000
期首諸賃材等棚卸高	0	0	0	0			0

令和2年度公益財団法人大島農業振興公社収支予算書

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	公1	小計	収1	小計			
管理費					2,108,190	0	2,108,190
役員報酬					127,000		127,000
給料手当					1,224,000		1,224,000
臨時雇賃金					0		0
福利厚生費					243,000		243,000
退職給付費用					95,190		95,190
減価償却費					0		0
会議費					181,000		181,000
旅費交通費					18,000		18,000
通信運搬費					30,000		30,000
消耗什器備品費					0		0
消耗品費					2,000		2,000
修繕費					0		0
燃料費					15,000		15,000
光熱水料費					18,000		18,000
支払手数料					5,000		5,000
賃借料					11,000		11,000
使用料					32,000		32,000
保険料					0		0
贈謝金					0		0
租税公課					0		0
支払負担金					79,000		79,000
委託費					0		0
支払利息					0		0
雑費					30,000		30,000
経常費用計	51,574,016	51,574,016	4,871,363	4,871,363	2,106,190	0	58,551,569
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,272,983	△ 2,272,983	1,741,837	1,741,837	△ 500,190	0	△ 1,031,536
基本財産評価損益等		0		0	0		0
特定資産評価損益等		0		0	0		0
投資有価証券評価損益等		0		0	0		0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 2,272,983	△ 2,272,983	1,741,837	1,741,837	△ 500,190	0	△ 1,031,536
2. 経常外増減の部							
(1) 経常外収益							
受取補助金等振替額	0	0		0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							
固定資産除却損	0	0		0			0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額	870,818	870,818	△ 870,818	△ 870,818			0
当期一般正味財産増減額	△ 1,402,165	△ 1,402,165	870,819	870,819	△ 600,190	0	△ 1,031,536
一般正味財産期首残高	25,954,700	25,954,700	6,805,918	6,805,918	△ 79,170		32,881,448
一般正味財産期末残高	24,552,535	24,552,535	7,676,737	7,676,737	△ 579,380	0	31,849,912
Ⅱ 指定正味財産増減の部							
受取補助金等	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 890,033	△ 890,033	0	0	0	0	△ 890,033
当期指定正味財産増減額	△ 890,033	△ 890,033	0	0	0	0	△ 890,033
指定正味財産期首残高	53,825,234	53,825,234	1	1	0	0	53,825,235
指定正味財産期末残高	52,935,201	52,935,201	1	1	0	0	52,935,202
Ⅲ 正味財産期末残高	77,487,736	77,487,736	7,676,738	7,676,738	△ 578,380	0	84,585,114